

資料提供	
令和6年9月30日	
課名	健康福祉局健康危機管理課 (感染症・疾病管理センター)
担当者	片平
電話(直通)	082-513-3079
(内線)	3079

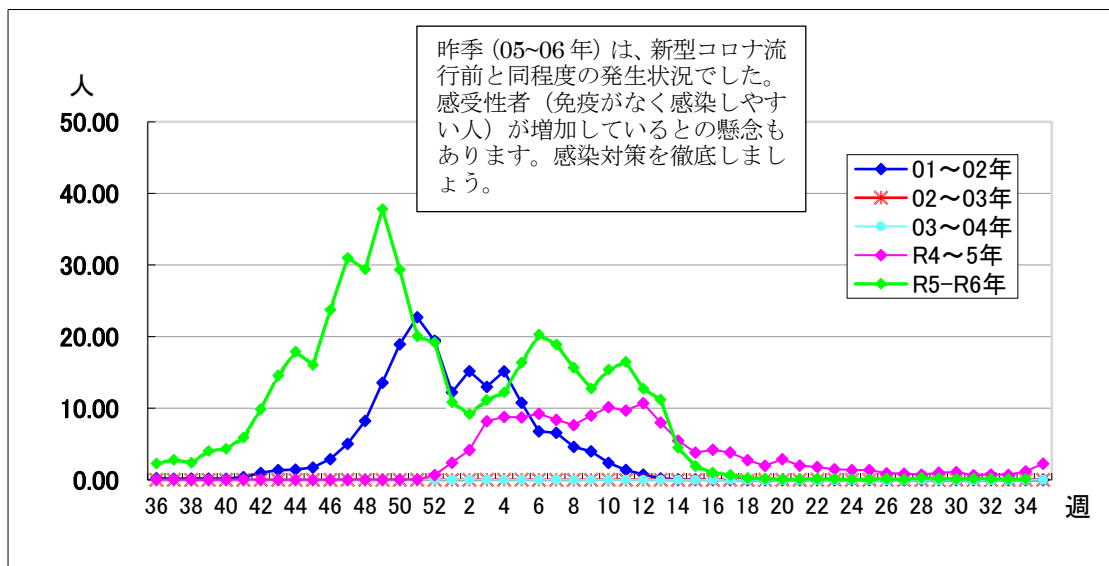
広島県感染症発生動向月報

〔 広島県感染症予防研究調査会 〕
(令和6年9月解析分)

◎ 今月のトピックス

■ 季節性インフルエンザワクチンと新型コロナワクチンは同時接種可能です！！

- 昨年同様、例年よりも早い9月下旬から、季節性インフルエンザワクチンの供給が開始され、順次接種が始まっています。新型コロナワクチンとの同時接種も可能です。
- 季節性インフルエンザワクチンは、流行のピークに間に合うよう、例年12月中旬までに接種を終えていることが望ましいとされています。
- 国内のインフルエンザについては、昨年9月上旬から12月中旬及び今年2月中旬から3月下旬において、定点当たりの報告数が直近5年間の同時期と比較して多い状態で推移しており、例年より流行が早まる可能性があることや、新型コロナウイルス感染症と症状の類似した疾患による医療負担を軽減する観点から、積極的なインフルエンザワクチン接種の検討をお願いします。
- インフルエンザワクチンと他のワクチンとの同時接種については、特に医師が必要と認めた場合に可能です。また、他のワクチンとの接種間隔に制限はありません。
- 症状などからインフルエンザが疑われる場合は、重症化や他の人への感染の予防のため、早めに医療機関を受診しましょう。



■ 今季の季節性インフルエンザワクチンの供給量

厚生労働省によると、今季の供給量は、昨季より少ないものの、例年の使用量に相当する程度は確保される見込みであること、10月以降は供給が安定することから、大きな支障はないとされています。

2 疾患別定点情報 【速報値】

(1) 定点把握(週報)五類感染症 令和 6年 8月分(令和6年8月5日～令和6年9月1日:4週間分)

No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号	No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ	59	0.13	0.28	↘	11	ヘルパンギーナ	102	0.36	0.64	↓
2	新型コロナウイルス感染症(covid-19)※1	4,042	8.88		↘	12	流行性耳下腺炎	7	0.02	0.05	
3	RSウイルス感染症	208	0.73	1.63	↓	13	急性出血性結膜炎	1	0.01	0.01	
4	咽頭結膜熱	74	0.26	0.30	↘	14	流行性角結膜炎	29	0.39	0.37	↘
5	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	393	1.38	0.60	↘	15	細菌性髄膜炎	1	0.01	0.01	
6	感染性胃腸炎	655	2.30	2.57	↘	16	無菌性髄膜炎	1	0.01	0.02	
7	水痘	17	0.06	0.09	↓	17	マイコプラズマ肺炎	146	1.74	0.01	↑
8	手足口病	1,919	6.73	0.99	↓	18	クラミジア肺炎	0	0.00	0.00	
9	伝染性紅斑	2	0.01	0.06		19	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1	0.01	0.00	
10	突発性発しん	71	0.25	0.30	→	※1 第19週(5/8～)からの数値です。					

(2) 定点把握(月報)五類感染症 令和 6年 8月分(8月1日～8月31日)

No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号	No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号
20	性器クラミジア感染症	54	2.45	3.67	↘	24	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	75	3.57	3.18	→
21	性器ヘルペスウイルス感染症	12	0.55	1.02	↘	25	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	1	0.05	0.10	
22	尖圭コンジローマ	9	0.41	0.73	↘	26	薬剤耐性緑膿菌感染症	2	0.10	0.02	
23	淋菌感染症	12	0.55	1.20	↘	※「過去5年平均」:過去5年間の同時期平均(定点当たり) ※ 報告数が少数(10件程度)の場合は発生記号は記載していません。					

急増減疾患!! (定点当たり前月比2倍以上増減)

○急増疾患	マイコプラズマ肺炎	(0.81 → 1.74)
○急減疾患	RSウイルス感染症	(1.61 → 0.73)
	水痘	(0.14 → 0.06)
	手足口病	(18.34 → 6.73)
	ヘルパンギーナ	(1.27 → 0.36)

発生記号(前月と比較)

急増減	↑	↓	1:2以上の増減
増減	↗	↘	1:1.5～2の増減
微増減	↗	↘	1:1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

定点把握対象の五類感染症(週報対象18疾患, 月報対象7疾患)について, 県内177の定点医療機関からの報告を集計し, 作成しています。

対象疾病No.	内科定点	小児科定点	眼科定点	STD定点	基幹定点	合計
	1, 2	1～12	13, 14	20～23	15～19, 24～26	
定点数	42	71	19	22	21	175

3 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類等感染症発生状況 【速報値】

類別	報告数	疾患名(管轄保健所)
一類	0	発生なし
二類	25	結核(25)[西部保健所(4)、西部東保健所(1)、東部保健所(5)、北部保健所(1)、広島市保健所(8)、呉市保健所(3)、福山市保健所(3)]
三類	15	腸管出血性大腸菌感染症(15)[西部保健所(3)、西部東保健所(3)、東部保健所(1)、広島市保健所(8)]
四類	15	E型肝炎(1)[広島市保健所(1)] デング熱(1)[広島市保健所(1)] レジオネラ症(2)[東部保健所(1)、広島市保健所(1)] 日本紅斑熱(11)[東部保健所(4)、呉市保健所(1)、福山市保健所(6)] カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症(5)[西部保健所(3)、広島市保健所(1)、福山市保健所(1)] バンコマイシン耐性腸球菌感染症(1)[呉市保健所(1)] 急性弛緩性麻痺(1)[広島市保健所(1)]
五類	37	劇症型溶血性レンサ球菌感染症(1)[西部東保健所(1)] 後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)(1)[広島市保健所(1)] 侵襲性肺炎球菌感染症(1)[福山市保健所(1)] 梅毒(22)[北部保健所(1)、広島市保健所(18)、福山市保健所(3)] 百日咳(5)[西部東保健所(1)、広島市保健所(4)]

一類・二類・三類・四類・五類(全数把握対象)感染症発生状況 (広島県)

2024年8月31日 現在

分類	感染症名	発 生 件 数												計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
二類	結核	19	37	26	34	35	32	28	25					236
	小 計	19	37	26	34	35	32	28	25	0	0	0	0	236
三類	腸管出血性大腸菌感染症	2	5	2	0	5	9	4	15					42
	小 計	2	5	2	0	5	9	4	15	0	0	0	0	42
四類	E型肝炎	1	0	1	0	0	1	1	1					5
	A型肝炎	0	0	1	1	1	1	0	0					4
	エムボックス	0	0	0	0	0	0	0	0					0
	つつが虫病	0	0	0	0	0	0	0	0					0
	デング熱	0	0	1	0	1	0	1	1					4
	重症熱性血小板減少症候群	0	0	0	1	3	3	0	0					7
	日本紅斑熱	0	0	0	0	22	10	4	11					47
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0					0
	マラリア	0	0	0	0	0	0	0	0					0
	レジオネラ症	4	3	2	3	5	4	12	2					35
	レプトスピラ症	0	0	0	0	0	0	0	0					0
	小 計	5	3	5	5	32	19	18	15	0	0	0	0	102
五類全数	アメーバ赤痢	0	0	0	1	2	0	0	0					3
	ウイルス性肝炎(A型及びE型を除く。)	0	0	1	1	0	0	0	0					2
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	4	2	4	7	1	6	4	5					33
	急性弛緩性麻痺	0	0	0	0		0	0	1					1
	急性脳炎	4	1	2	0	1	1	1	0					10
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	1	0	0	1	0	0	0					3
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	7	2	4	6	2	5	5	1					32
	後天性免疫不全症候群	0	0	0	0	1	2	2	1					6
	ジアルジア症	0	1	2	1	0	0	0	0					4
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	0	0	1	0	0	3	0					4
	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	1	0	0	0	0	0					1
	侵襲性肺炎球菌感染症	4	0	4	1	1	4	2	1					17
	水痘(入院例)	0	2	1	0	1	2	1	0					7
	破傷風	0	0	0	0	0	0	0	0					0
	梅毒	20	19	29	21	22	24	36	22					193
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	2	2	0	1	1	1	1					8
	百日咳	2	0	2	0	1	2	1	5					13
	風しん	0	0	0	0	0	0	0	0					0
	播種性クリプトコックス症	1	1	0	1	0	0	0	0					3
	麻しん	0	0	0	0	0	0	0	0					0
小 計	43	31	52	40	34	47	56	37	0	0	0	0	340	
合 計		69	76	85	79	106	107	106	92	0	0	0	0	720

※ 一類～三類感染症は、疑似症患者及び無症状病原体保有者を含む。

【類別感染症名】

一類：	エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱
二類：	急性灰白髄炎(ポリオ)、結核、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群、中東呼吸器症候群、鳥インフルエンザ(H5N1)、鳥インフルエンザ(H7N9)
三類：	コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス
四類：	E型肝炎、ウエストナイル熱、A型肝炎、エキノコックス症、黄熱、オウム病、オムスク出血熱、回帰熱、キャサヌル森林病、Q熱、狂犬病、コクシジオイデス症、エムボックス(サル痘)、ジカウイルス感染症、重症熱性血小板減少症候群、腎症候性出血熱、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、炭疽、チクングニア熱、つつが虫病、デング熱、東部ウマ脳炎、鳥インフルエンザ(鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9)を除く)、ニパウイルス感染症、日本紅斑熱、日本脳炎、ハンタウイルス肺症候群、Bウイルス病、鼻疽、ブルセラ症、ベネズエラウマ脳炎、ヘンドラウイルス感染症、発しんチフス、ボツリヌス症、マラリア、野兔病、ライム病、リッサウイルス感染症、リフトバレー熱、類鼻疽、レジオネラ症、レプトスピラ症、ロッキー山紅斑熱
五類全数：	アメーバ赤痢、ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症、急性脳炎、クリプトスポリジウム症、クロイツフェルト・ヤコブ病、劇症型溶血性レンサ球菌感染症、後天性免疫不全症候群、ジアルジア症、侵襲性インフルエンザ菌感染症、侵襲性髄膜炎菌感染症、侵襲性肺炎球菌感染症、水痘(入院例に限る)、先天性風しん症候群、梅毒、播種性クリプトコックス症、破傷風、バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症、バンコマイシン耐性腸球菌感染症、風しん、麻しん、薬剤耐性アシネトバクター感染症、百日咳、急性弛緩性麻痺

病原体（ウイルス）検出状況（県立総合技術研究所保健環境センター検査分）

検体採取期間：令和6年8月1日～9月18日

資料作成：令和6年9月18日

県立総合技術研究所 保健環境センター 保健研究部

1 県内医療機関からの受付検体数

患者数	検体数	陽性検体数	陰性検体数	検査中
89	108	62	43	3

2 四類感染症からの検出状況

診断名	分離・検出ウイルス名	患者数	検体数	検体種類	検体採取年月	年齢	発生地区(保健所)
日本紅斑熱	日本紅斑熱リッパ	16	19	血液、痂皮、皮膚組織	R6. 8月～9月	20代、60代～80代	東部, 福山市, 呉市

3 五類感染症からの検出状況

診断名	分離・検出ウイルス名	患者数	検体数	検体種類	検体採取年月	年齢	発生地区(保健所)
新型コロナウイルス感染症	新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)	33	33	鼻咽頭, 咽頭	R6. 8月～9月	0～71	西部東, 東部
インフルエンザ	AH1pdm09型インフルエンザウイルス	1	1	鼻咽頭	R6. 8月	2	西部東
手足口病	エンテロウイルスNT	2	2	咽頭	R6. 8月, 9月	6, 29	東部, 北部
	エンテロウイルスNT+アデノウイルスNT	1	1	咽頭	R6. 8月	1	北部
	コクサッキーウイルスA6型	1	1	咽頭	R6. 8月	不明	北部
	コクサッキーウイルスA10型	1	1	咽頭	R6. 8月	3	北部
	コクサッキーウイルスA16型	1	1	咽頭	R6. 8月	3	東部
咽頭結膜熱	ライノウイルス	1	1	咽頭	R6. 8月	32	北部
	アデノウイルスNT	1	1	鼻咽頭	R6. 8月	2	西部東

4 その他の疾患からの検出状況

診断名	分離・検出ウイルス名	患者数	検体数	検体種類	検体採取年月	年齢	発生地区(保健所)
発疹	コクサッキーウイルスA6型	1	1	咽頭	R6. 8月	1	北部

◆年間を通じた県内のウイルス検出情報（ひろしまCDCホームページ内 月別・疾患別ウイルス検出情報）

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/hidsc-virus-kensyutsu.html>

5 保健所別検査依頼受付状況（検体採取期間：令和6年8月1日～9月18日）

保健所地区	検体数	疾患名（検体数）
西部	3	ダニ類媒介感染症疑い(3)
西部(広島)	1	ダニ類媒介感染症疑い(1)
西部(呉)	0	
西部東	14	新型コロナウイルス感染症(7), インフルエンザ(1), 咽頭結膜熱(1), 上気道炎(4), 下気道炎(1)
東部	52	デング熱疑い(2), ダニ類媒介感染症疑い(18), 急性脳炎(2), 新型コロナウイルス感染症(26), インフルエンザ(1), 手足口病(3)
東部(福山)	1	ダニ類媒介感染症疑い(1)
北部	11	ダニ類媒介感染症疑い(2), 手足口病(5), 下気道炎(2), 発疹(1), その他(1)
福山市	23	デング熱疑い(2), ダニ類媒介感染症疑い(15), 急性弛緩性麻痺(5), 手足口病(1)
呉市	3	ダニ類媒介感染症疑い(3)